



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月14日

上場取引所 東大

上場会社名 木村化工機株式会社

コード番号 6378 URL <http://www.kcpc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 康真

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門長

(氏名) 谷本 周平

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

TEL 06-6488-2501

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	13,529	22.5	666	95.9	674	88.7	377	325.9
24年3月期第3四半期	11,048	△1.3	340	32.8	357	45.1	88	△65.8

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 409百万円 (123.1%) 24年3月期第3四半期 183百万円 (△22.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第3四半期	18.36	—
24年3月期第3四半期	4.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	18,195	6,834	37.6
24年3月期	18,490	6,528	35.3

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 6,834百万円 24年3月期 6,528百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	—	—	5.00	5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	18,430	13.0	786	△3.0	800	△3.7	434	△25.7	21.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 をご覧下さい。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料 P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 をご覧下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	20,600,000 株	24年3月期	20,600,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	19,721 株	24年3月期	19,656 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	20,580,312 株	24年3月期3Q	20,580,405 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(受注、売上、及び受注残の状況)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要に支えられ回復を続けてきましたが、世界経済の減速を背景に、生産は減少、輸出は弱含みとなり、景気は弱めの動きとなりました。当社の業績を左右する国内向けの設備投資につきましては、復旧投資による押し上げなどから底堅い動きが続いてきましたが、円高や海外経済減速に伴う企業収益の悪化を受けて、製造業を中心に弱めの動きとなりました。

このような経済状況のもと、当第3四半期連結累計期間の受注高は12,387百万円と前年同四半期に比べ2,059百万円の減少(△14.3%)、売上高は13,529百万円と前年同四半期に比べ2,481百万円の増加(+22.5%)となりました。

損益面につきましては、期初から継続してきましたコスト管理の徹底と工程管理の強化により、当第3四半期連結累計期間の営業利益は666百万円と前年同四半期に比べ326百万円の増加(+95.9%)、経常利益は674百万円と前年同四半期に比べ317百万円の増加(+88.7%)となり、その結果、四半期純利益は377百万円と前年同四半期に比べ289百万円の増加(+325.9%)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① エンジニアリング事業

エンジニアリング事業につきましては、国内設備投資の見直しや延期等の影響による受注競争の中で厳しい環境にありました。とりわけ単体機器の受注につきましては、厳しい価格競争を強いられ、設備関連の受注につきましても厳しい結果となりました。売上高につきましては、海外大型案件への工事進行基準適用による売上計上が売上高増大に寄与いたしました。以上の結果、受注高4,527百万円と前年同四半期に比べ2,686百万円の減少(△37.2%)、売上高6,044百万円と前年同四半期に比べ1,661百万円の増加(+37.9%)となりました。また損益面は、セグメント利益(営業利益)60百万円と前年同四半期に比べ100百万円の増加(—%)となりました。

② 化工機事業

化工機事業につきましては、国内向け設備投資および保全費用の抑制により、事業環境は依然厳しかったものの、地道な受注活動を続けた結果、受注高4,956百万円と前年同四半期に比べ549百万円の増加(+12.5%)、売上高4,644百万円と前年同四半期に比べ325百万円の増加(+7.5%)となりました。また損益面は、セグメント利益(営業利益)534百万円と前年同四半期に比べ305百万円の増加(+133.2%)となりました。

③ エネルギー・環境事業

エネルギー・環境事業につきましては、政府の「エネルギー・環境会議」の原子力発電依存度を低減する方向性の明示により、引き続き厳しい環境となりました。この中で、MOX燃料製造施設の建設再開に向け品質の確保に努める一方、原子力関連設備としての電気ボイラーを化学プラント設備として納入する等の新たな展開に注力いたしました。以上の結果、受注高2,902百万円と前年同四半期に比べ76百万円の増加(+2.7%)、売上高2,840百万円と前年同四半期に比べ494百万円の増加(+21.1%)となりました。また損益面は、セグメント利益(営業利益)70百万円と前年同四半期に比べ79百万円の減少(△53.0%)となりました。

なお、当社グループは、通常の営業形態として、年度末に完成する工事の割合が大きいため、各四半期の生産、受注及び販売の状況の間に著しい相違があり、四半期毎の業績に季節的変動があります。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの業績予想につきましては、売上高については、既受注工事が順調に進捗したため、当初予想を上回る見込みとなり、また、損益面につきましても、原価低減に注力したことにより、営業利益、経常利益および当期純利益とも公表予想を上回る見込みとなりました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ0百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,964	1,737
受取手形及び売掛金	7,621	7,553
仕掛品	1,364	1,560
原材料及び貯蔵品	20	20
繰延税金資産	184	177
その他	909	830
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	12,058	11,874
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,347	1,304
機械装置及び運搬具(純額)	53	48
工具、器具及び備品(純額)	38	34
土地	3,674	3,675
リース資産(純額)	48	32
有形固定資産合計	5,162	5,094
無形固定資産	146	102
投資その他の資産		
投資有価証券	549	578
繰延税金資産	519	512
その他	63	43
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	1,123	1,125
固定資産合計	6,432	6,321
資産合計	18,490	18,195

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,027	5,398
短期借入金	1,084	1,097
リース債務	65	58
未払法人税等	362	76
前受金	657	1,113
賞与引当金	287	133
役員賞与引当金	20	—
工事損失引当金	5	—
完成工事補償引当金	44	94
その他	365	455
流動負債合計	8,920	8,427
固定負債		
長期借入金	441	330
リース債務	74	31
退職給付引当金	1,208	1,244
役員退職慰労引当金	126	135
資産除去債務	58	58
再評価に係る繰延税金負債	1,132	1,132
固定負債合計	3,042	2,933
負債合計	11,962	11,361
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,030	1,030
資本剰余金	103	103
利益剰余金	3,363	3,638
自己株式	△5	△5
株主資本合計	4,490	4,765
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△10	9
繰延ヘッジ損益	0	11
土地再評価差額金	2,047	2,047
その他の包括利益累計額合計	2,037	2,068
純資産合計	6,528	6,834
負債純資産合計	18,490	18,195

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	11,048	13,529
売上原価	9,456	11,510
売上総利益	1,591	2,019
販売費及び一般管理費	1,251	1,353
営業利益	340	666
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	18	15
受取賃貸料	8	7
還付加算金	11	—
その他	10	8
営業外収益合計	48	31
営業外費用		
支払利息	14	12
手形売却損	0	—
支払手数料	7	7
その他	8	3
営業外費用合計	30	23
経常利益	357	674
特別利益		
役員退職慰勞引当金戻入額	—	2
特別利益合計	—	2
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	6	7
ゴルフ会員権売却損	—	2
貸倒引当金繰入額	2	0
特別損失合計	8	9
税金等調整前四半期純利益	349	667
法人税等	260	289
少数株主損益調整前四半期純利益	88	377
四半期純利益	88	377

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	88	377
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△55	20
繰延ヘッジ損益	△1	11
土地再評価差額金	151	—
その他の包括利益合計	94	31
四半期包括利益	183	409
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	183	409

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	エンジニア リング事業	化工機事業	エネルギー ・環境事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,383	4,318	2,346	11,048	—	11,048	—	11,048
セグメント間の内部 売上高又は振替高	141	418	—	560	—	560	△560	—
計	4,524	4,737	2,346	11,608	—	11,608	△560	11,048
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△40	229	150	340	—	340	—	340

(注)1. 調整額は以下の通りであります。

・売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

・報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	エンジニア リング事業	化工機事業	エネルギー ・環境事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	6,044	4,644	2,840	13,529	—	13,529	—	13,529
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31	1,148	—	1,179	—	1,179	△1,179	—
計	6,075	5,793	2,840	14,708	—	14,708	△1,179	13,529
セグメント利益	60	534	70	666	—	666	—	666

(注)1. 調整額は以下の通りであります。

・売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

該当事項はありません

4. 補足情報

(受注、売上及び受注残の状況)

セグメント	期別 前第3四半期連結累計期間 自平成23年4月1日 至平成23年12月31日		当第3四半期連結累計期間 自平成24年4月1日 至平成24年12月31日		前連結会計年度 自平成23年4月1日 至平成24年3月31日	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
(受注高)						
エンジニアリング事業	7,213	49.9	4,527	36.6	7,745	42.1
化工機事業	4,406	30.5	4,956	40.0	5,860	31.9
エネルギー・環境事業	2,826	19.6	2,902	23.4	4,771	26.0
合計	14,446	100.0	12,387	100.0	18,377	100.0
(売上高)						
エンジニアリング事業	4,383	39.7	6,044	44.7	7,289	44.7
化工機事業	4,318	39.1	4,644	34.3	5,695	34.9
エネルギー・環境事業	2,346	21.2	2,840	21.0	3,326	20.4
合計	11,048	100.0	13,529	100.0	16,311	100.0
(受注残高)						
エンジニアリング事業	9,468	53.2	5,576	36.4	7,093	43.0
化工機事業	1,138	6.4	1,527	9.9	1,215	7.4
エネルギー・環境事業	7,201	40.4	8,229	53.7	8,166	49.6
合計	17,808	100.0	15,333	100.0	16,475	100.0
(注) 輸出状況	(前第3四半期連結累計期間)		(当第3四半期連結累計期間)		(前連結会計年度)	
輸出関係売上高(百万円、%)	2,048	18.5	2,973	22.0	3,839	23.5
エンジニアリング事業	1,566	14.2	2,448	18.1	3,303	20.2
エネルギー・環境事業	481	4.3	525	3.9	535	3.3